

那覇西ロータリークラブ

国際ロータリー 2580 地区 創立 1962 年 6 月 4 日

2025年10月29日 週報 第2778

よいことの
ために
手を取りあおう

Rotary

UNITE
FOR
GOOD

Rotary

2025-26年度 RI会長 フランチェスコ・アレッジオ

地区ガバナー 中川雅雄

今年度会長テーマ

「Dignity」 & 「Engagement」

四つのテスト

- | | |
|-----------------|--|
| 1. 真実かどうか | 本日のプログラム |
| 2. みんなに公平か | 10月29日(水) |
| 3. 好意と友情を深めるか | ・点鐘 |
| 4. みんなの為になるかどうか | ・ロータリーソング
・日も風も星も
・会長報告
・幹事報告 |

例会報告

第2912回 (2025年10月22日)

出席報告

会員数	出席数	欠席数	出席率	訂正出席率
60名	32名	26名	55%	76%

欠席会員

石川、新垣(裕)、上原(勉)、大城(博)、儀部、宮内、福重、久保、三浦、照屋(紀)、平尾、中村、南風原、福本、稻嶺、大城(美)、富島、宮城(栄)、大山、宮沢、石川(元)、池田、比嘉(圭)、近藤小嶺、野原会員

出席報告 10月

会員数	1日	8日	15日	22日	29日	平均
61名	61%-	66%	%	55%	%	%

ゲスト

井上結喜(那覇西奨学生)

長嶺愛香(沖縄尚学高校)

上地奈々子(〃)

会長 丸橋弘和 副会長: 中村 敦・小林 充
幹事: 江夏正浩

例会日 毎週水曜日 12時30分

例会場 沖縄ハーバービューホテル

事務局 那覇市松山1-1-14 那覇共同ビル6階

T E L : 861-7824 F A X : 861-7825

マークアップ会員

崎原信一(10/10浦添) +

平尾慎一郎(10/13那覇西後援セミナー)

小林 充(〃)

比嘉芳直(10/16三木会)

平尾慎一郎(〃) 小嶋 久(〃)

中村 敦(〃) 上原幹士(〃)

丸橋弘和(〃) 近藤範和(〃)

池田大輔(〃) 宮城圭吾(〃)

石垣 伸(〃) 松島寛行(〃)

10月度お誕生日祝い

上原幹士(10月2日) 南風原利行(10月9日)

小嶋 久(10月10日) 松島寛行(10月13日)

石川正一(10月16日) 丸橋弘和(10月20日)

小林 充(10月21日)

ニコニコ BOX(2025年10月22日)

合計 ¥2,000 累計 ¥122,000

石垣 伸 国政がようやく動き出したことに

(会長挨拶)



10月8日に波上宮にて観月会を行いました。遅い時間にもかかわらず、普段は入れない所の案内や雅楽・琉球舞踊のご披露をいただきました。正月以来のご祈祷で邪氣も飛んでいったような気がいたしました。

食事は、富島親睦委員長が経営される名嘉真荘に豪華な三段のお重弁当をご提供いただき、美味しく頂きました。

波上宮での観月会は10年振りでしたが、多くの方に参加いただき大変良い夜間例会となりました。スーパームーンということで、月が非常に大きくクリアで、より近くに感じられました。皆さんも那覇西ロータリークラブを身近に感じていただき、明るくてクリアな会にしていきたいと思います。

10月16日に桜坂のUSUMASAで拡大炉辺三木会を開催しております。新入会員の方も2人参加いただき、有意義な時間が過ごせました。三木会について、以前は限られたメンバーでの親睦の場となっていましたが、現在は全ての方が対象となっておりますので改めてお伝えいたします。今期からメークアップ扱いになっておりますので、ぜひ奮って御参加ください。

(幹事報告)



先日、大仲会員の告別式の案内のメールを皆さんに送りましたが、25日は告別式ではなくお別れの会に変更となりましたので、訂正いたします。

宜野湾ロータリークラブの創立60周年記念式典、祝賀会のご案内が届いております。2026年1月21日、ラグナガーデンホテルの「羽衣」で会費1万5000円です。皆さんよろしくお願ひいたします。

各RC例会変更及び休会

浦添ロータリークラブ

(休会)

10月31日(金)定款第7条第1節d項適用

(米山奨学生委員会 比嘉委員長)

米山記念奨学生交流会が、10月26日(日)13時30分から16時30分までシーサイドバーべキュークリゾートマジックで開催されます。会費は1万円でございます。優秀な奨学生たちと交流をいただければ幸いです。参加いただける方はよろしくお願ひします。



(青少年奉仕委員会 仲程委員長)



確定次第、ご連絡いたします。

(小豆澤会員からのご案内)

正月のイチャリバチョーデー民謡大会に出場することになりました。収録が11月18日(火)のお昼にありま

す。もしお時間が合う方がいらっしゃれば、盛り上げに来ていただけると助かります。時間等は改めてお伝えいたします。よろしくお願ひいたします。



(卓話 那霸西奨学生 井上結喜様)



福岡県の北九州市出身で、琉球大学に進学してから沖縄へきました。現在の所属は琉球大学理学部の海洋自然学科の生物系の4年次でございます。植物研究室に所属していて、琉球列島の植物の分類を主な研究しています。父方の実家が福岡県の八女市ということもあります。幼少期に多くの生き物や動物、植物に囲まれた生活を送っていました。そのような経験から、沖縄の野生環境で生き物がどのように生活しているのかを学びたいと思い琉球大学進学いたしました

現在の研究内容としては、植物の生息地を回り形態を比較したり、サンプリングした個体を研究室で様々な環境下で栽培し、環境変化による形態への影響を数値測定しております。植物が様々な自然環境下でどのように適応してきたのか、どのように進化してきたかという歴史を知ることは、植物保全していく上で非常に重要となります。

大学の1年~3年までダイビングサークルで活動し、スキューバダイビングの免許を取得しました。サークル引退後はフリーのダイバーとして水中カメラを使って生き物の写真などを撮るフォトグラファーとして活動しています。海洋生物の研究にダイバーとして同行したり、大学の公開海洋調査への参加を通じて海の生き物への興味が強くなりました。一番のお気に入りウミウシです。ウミウシは可愛い被写体としてしか見ていませんでしたが、論文を読み進めいくうちに、研究テーマとして面白いと思いました。

来年からは大学院に進学しますが、教授と話す機会がありウミウシを研究してはどうかとお声掛けを頂いたため、研究室を移籍し海の研究をすることが決意いたしました。

大学院ではウミウシの研究に加え、博物館や研究施設への就職に備え学芸員の資格取得を目指します。大学院卒業後は大学院後期への進学もしくは学芸員として就職するか、OISTなどの研究機関への進学も選択肢として考えています。将来は、海や研究室の最前線で物を作る、応用する、そしてその技術を未来に伝えるという3点ができるような海洋生物学者になりたいと考えています。